

概要版

# いわて 復興の歩み

2011.03-2017.03 東日本大震災津波からの復興の記録



希望の郷から

ありがとう

平成29年7月

岩手県

北上市  
第16回全国障害者スポーツ大会  
「希望郷いわて大会」開会式  
(平成28年10月)



# 1. 概況・被害状況と復興計画

## 東日本大震災津波の概況

(岩手県災害対策本部調べ)

- ▶名称(発生日時) 東日本大震災津波(平成23年3月11日(金)14時46分頃)  
※地震による震災の名称について、政府は「東日本大震災」としていますが、岩手県では「東日本大震災津波」と表記することとしています。
- ▶震源地 三陸沖・牡鹿半島の東南東約130km付近(北緯38°06.2'／東経142°51.6')
- ▶震源の深さ・規模 24km・マグニチュード9.0(モーメントマグニチュード)
- ▶本県の最大震度 震度6弱:大船渡市、釜石市、滝沢村、矢巾町、花巻市、一関市、奥州市、藤沢町
- ▶津波の最大波 [宮古]11日15時26分 8.5m以上 [釜石]11日15時21分 4.2m以上 [大船渡]11日15時18分 8.0m以上 [久慈港]8.6m(推計値)

宮古市(平成23年3月11日)

## 岩手県における被害状況

痕跡高・死者数・行方不明者数・家屋倒壊数  
(平成29年3月31日現在)

**洋野町** 痕跡高…洋野・久慈北海岸12.0m

家屋倒壊数 …… 26棟

**久慈市** 痕跡高…久慈湾13.7m

死者数… 3人 / 行方不明者数… 2人  
家屋倒壊数 …… 278棟

**岩泉町** 痕跡高…岩泉海岸20.2m

死者数… 10人  
家屋倒壊数 …… 200棟

**大槌町** 痕跡高…大槌湾15.1m

死者数… 854人 / 行方不明者数… 423人  
家屋倒壊数 …… 4,167棟

**釜石市** 痕跡高…両石湾22.6m

死者数… 993人 / 行方不明者数… 152人  
家屋倒壊数 …… 3,656棟

### 内陸部

死者数 …… 33人  
行方不明者数 …… 5人  
家屋倒壊数 …… 1,845棟

### 本県全体

死者数 …… 5,135人  
行方不明者数 …… 1,122人  
家屋倒壊数 …… 26,077棟

※死者数は、直接死(岩手県警調べ)及び関連死(岩手県復興局調べ)。

※家屋倒壊数は、全壊及び半壊数。

※痕跡高は、堤防付近での測定値(「岩手県沿岸における海岸堤防高さの設定について」による)。

岩手県

**野田村** 痕跡高…野田湾21.4m

死者数… 39人  
家屋倒壊数 …… 479棟

**普代村** 痕跡高…普代海岸18.4m

行方不明者数 …… 1人

**田野畑村** 痕跡高…田野畑海岸23.0m

死者数… 17人 / 行方不明者数… 15人  
家屋倒壊数 …… 270棟

**宮古市** 痕跡高…重茂海岸21.8m

死者数… 475人 / 行方不明者数… 94人  
家屋倒壊数 …… 4,005棟

**山田町** 痕跡高…船越湾19.0m

死者数… 687人 / 行方不明者数… 148人  
家屋倒壊数 …… 3,167棟

**大船渡市** 痕跡高…綾里湾23.8m

死者数… 422人 / 行方不明者数… 79人  
家屋倒壊数 …… 3,938棟

**陸前高田市** 痕跡高…広田湾18.3m

死者数… 1,602人 / 行方不明者数… 203人  
家屋倒壊数 …… 4,046棟



久慈市



野田村



田野畑村



山田町



大槌町



釜石市



大船渡市



陸前高田市

### ○産業被害額 (平成23年11月25日現在)

- 農林業 984億円
- 水産業、漁港 5,649億円
- 商工業 1,335億円
- 観光業(宿泊施設) 326億円
- 合計 8,294億円

### ○公共土木施設被害額 (平成23年7月25日現在)

- 河川、海岸、道路等施設 1,723億円
- 公園施設 405億円
- 港湾関係施設 445億円
- 合計 2,573億円

### ○津波浸水範囲の土地利用構成率

田	その他の農用地	森林	建物用地
17%	4%	9%	34%

(平成23年4月18日国土地理院「津波浸水範囲の土地利用別面積について」による)

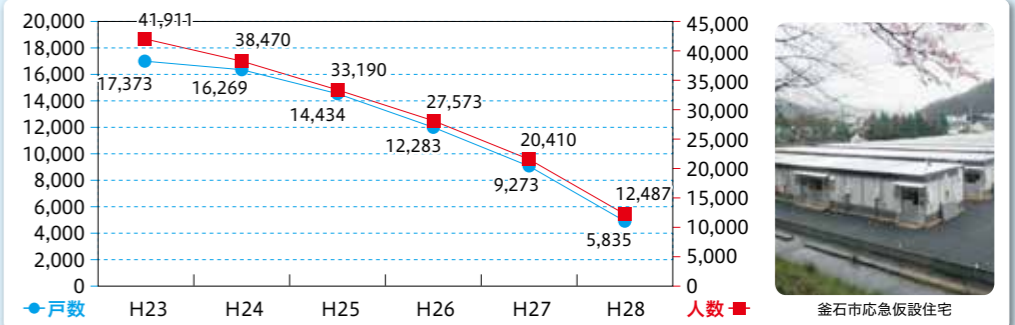
### ○推定資本ストック被害額・被害率

(単位:10億円)

	推定資本ストック A	推定資本ストック被害額					被害率 B/A	GDP値 C	被害額がGDPに占める割合 B/C
		生活・社会インフラ	住宅	製造業	その他	合計 B			
岩手県	26,369	457	22	64	211	754	2.9%	4,255	1.0年分
内陸部	7,449	1,943	607	191	781	3,522	47.3%		
沿岸部	33,818	2,400	629	255	992	4,276	12.6%		

※推定資本ストック被害額及び被害率については、株式会社日本政策投資銀行推計(平成23年4月28日)  
※GDP値は、「平成21年度の県経済計算について」(平成24年2月29日 内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部)による

### ○応急仮設住宅等への入居状況 (平成29年3月31日現在)



釜石市応急仮設住宅

## 岩手県東日本大震災津波復興計画

岩手県では、今回の震災を乗り越えて力強く復興するための地域の未来の設計図として、平成23年8月11日に「復興計画」を策定しました。  
この計画に基づき、再び津波によって命が失われることのない、より安全で暮らしやすい地域を創り上げていきます。

目指す姿 「いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造」

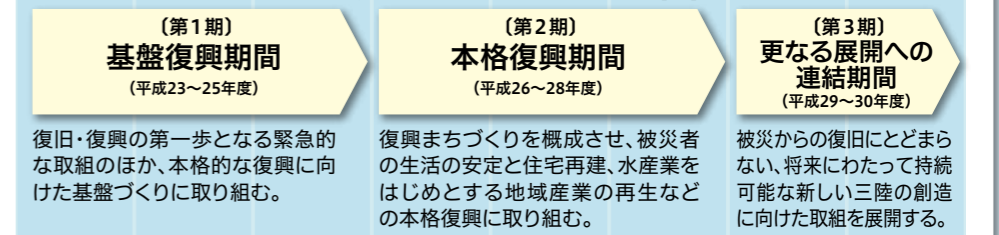
計画期間 平成23年度から平成30年度までの8年間

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
------	------	------	------	------	------	------	------

### 岩手県東日本大震災津波復興計画

#### 復興基本計画 (平成23～30年度)

#### 復興実施計画



問合せ先 復興局復興推進課 ☎019-629-6945



# 2. 復興の状況



東日本大震災津波で甚大な被害を受けた陸前高田市で、岩手県が整備する高さ12.5メートル、全長2,000メートルの県内最大規模の防潮堤がほぼ完成しました。平成25年3月に着工し、平成31年度未だに海岸に隣接する気仙川の水門工事と接続する区間の防潮堤の整備が完了する予定です。この防潮堤は、数十年から数百年に一度の頻度で発生する津波高を想定して建設されています。

陸前高田市 (平成28年12月)

## 安全の確保

### 災害廃棄物の処理

災害廃棄物推計量525.3万トン

処理量 618.4万トン **118%**

(平成26年3月終了)

### 海岸保全施設の復旧・整備箇所数

計画箇所数 134箇所

完了 50箇所

37%

復旧・整備中 **63%**

### 復興道路供用延長キロ数

事業化延長 359km

供用中 139km **39%**

事業中 **61%**



東北横断自動車道釜石秋田線(遠野～宮守)開通式(平成27年12月)



釜石市災害廃棄物の選別作業 (平成25年10月)



久慈市久喜漁港海岸災害復旧工事(平成25年9月)

### 面整備事業箇所数

事業箇所数 158箇所

完了箇所数 111箇所

70%

整備中 **29%**

未着手 **1%**

### 宅地供給区画数

予定宅地区画数 7,809区画

供給区画数 4,169区画

53%

整備中 **47%**



山田町織笠地区防災集団移転住宅団地(平成28年10月)

※進捗状況は、特に表記のない場合、平成29年3月31日現在のものです。

## 暮らしの再建

### 応急仮設住宅等入居者数(みなし仮設を含む)

ピーク時(平成23年10月)43,738人 入居中 12,487人

退去 **71%**

29%

### 災害公営住宅整備戸数

整備予定戸数5,673戸

完成 4,594戸

整備中 7%

未着工 **12%**

※内陸部に整備する災害公営住宅291戸除く

### 被災者生活再建支援制度

基礎支援金支給件数 23,121件

加算支援金支給 12,057件 **52%**

基礎支援金支給のみ **48%**



陸前高田市応急仮設住宅(平成27年1月)



大船渡市泊里地区災害公営住宅(平成28年3月竣工)



大槌町立大槌学園(平成28年9月竣工)

## なりわいの再生

### 産地魚市場水揚量

震災前3年間(H20～22)の平均 169,627トン

平成28年度 86,160トン **51%**

### 養殖生産量

震災前3年間(H20～22)の平均 47,478トン

平成28年度 27,542トン **58%**

### 農地の復旧面積

復旧対象面積 653ha

整備中 22ha

未着手 149ha

復旧済 482ha **74%**

3%

23%

### 被災事業所における事業再開の状況(推計)

対象事業所数 2,490事業所

未再開等 515事業所

再開・一部再開 1,975事業所 **79%**

21%

(平成28年8月1日現在)

### 被災事業所における業績(売上)状況

対象事業所数 1,291事業所

被災前と同程度以上 627事業所

被災前よりも下回っているまたは事業未再開等 664事業所

49%

51%

(平成28年8月1日現在)

### 主要観光地の入込客数

震災前(H22)470.3万人回

平成28年度 447.2万人回 **95%**

※県内主要観光地14箇所を対象



久慈市サケふ化場(平成27年9月)



大槌町下野工区農用地 災害復旧関連区画事業で整備した農地の営農状況(平成28年9月)



田野畑村机浜番屋群(平成27年9月)



公民連携で整備した飲食店街 釜石漁火酒屋かまらば(平成29年1月)



# 3. 全国・海外からの応援

## ■ 自衛隊による活動

138日間にわたり多方面での支援活動を展開

東日本大震災津波では、10万7千人という空前の規模で自衛隊が派遣されました。陸・海・空の3自衛隊が、訓練以外で統合任務隊として運用されたのは初めての事です。



行方不明者の捜索 大船渡市

自衛隊は、被災者の救出や行方不明者の捜索のほか、がれきの撤去、支援物資の運送、給水、給食のほか、女性自衛官による「お話し隊」が避難所を巡回して傾聴活動を行うなど、多方面にわたる活動を展開しました。



音楽隊によるミニコンサート 田野畑村

## ■ 消防による活動

全国からの援助隊と地元消防団により活動を展開

本県からの緊急消防救助隊派遣要請により、全国からの緊急消防援助隊の派遣数が延べ2,279隊、7,633人にのぼり、名古屋市消防局が県内消防活動全般の指揮をとるなど、多くの都道府県隊の支援による活動が行われました。

また、地元消防団員も、自ら被災した団員も多い中、被災住民の救助や避難所の運営支援、行方不明者の捜索活動などを行ったほか、近隣市町村の消防団員延べ1,400名以上による支援活動が行われました。



緊急消防援助隊 大船渡市



県外から被災地に到着した消防車群 陸前高田市

## ■ 被災市町村への職員派遣

全国の自治体から3,100人を超える派遣

今回の震災により、沿岸の5市町村で108人の職員の方が犠牲となりました。このような中、発災直後の3月末に、名古屋市から陸前高田市に対して職員派遣の申出があり、その後も県内及び全国の自治体から同様の申出を受け、平成23年度は171人を、平成29年3月までに3,100人を超える派遣をいただき、現在も全国の自治体に協力を依頼しています。



大槌中学校生徒会による派遣職員に感謝する会(平成25年12月)

野田村	田野畑村	岩泉町	宮古市	山田町
24	28	8	79	65
大槌町	釜石市	大船渡市	陸前高田市	合計
140	135	78	138	695

(平成29年3月1日現在)

	必要人数	派遣決定数	一般事務					その他
			うち用地関係	土木	建築	保健師		
平成23年度(H24.3.31現在)	—	171	97	0	42	10	10	
平成24年度(H25.3.31現在)	366	321	145	21	127	21	12	
平成25年度(H26.3.31現在)	628	596	294	68	204	38	39	
平成26年度(H27.3.31現在)	737	697	397	83	204	44	37	
平成27年度(H28.3.31現在)	777	715	418	65	211	43	35	
平成28年度(H29.3.31現在)	760	695	420	46	188	42	37	

※その他は、機械技師、電気技師、看護師、社会福祉士、保育士、理学療法士、司法書士など

## ■ 全国から226人の警察官が本県へ特別出向

被災地の安全と安心の確立のために

平成23年度から平成28年度まで1都15県から延べ226人の警察官が本県に特別出向し、被災地の良好な治安の確保のため、応急仮設住宅の巡回やパトロール活動をはじめ、交通安全活動、犯罪の取締りなどに従事しました。

また、大船渡・釜石・宮古署では、沿岸地域の児童・幼児を対象に、ヒーロー寸劇等による防犯啓発活動も行いました。



特別出向警察官着任式



警察官によるヒーロー寸劇

出向元	出向人数(延べ)
青森県	15
警視庁	31
埼玉県	8
神奈川県	10
山梨県	11
長野県	23
三重県	15
岡山県	17
広島県	32
徳島県	5
香川県	7
高知県	5
熊本県	18
大分県	9
宮崎県	9
沖縄県	11
合計	226

## ■ 医療チームの派遣

全国各地の医師による被災地医療支援

発災直後には、国の要請を受けた全国のDMATが来援し、29都道府県の128チームがトリアージや応急処置、病院支援の活動を展開しました。

また、発災後間もなく岩手医科大学に設置された「災害時地域医療支援室」が窓口となって受入調整を行い、平成23年12月末までの間に88チーム、延べ4,463人の県外医師による医療支援が行われました。

さらに、岩手県医師会(JMAT岩手)による、内陸部から沿岸被災地への診療応援活動により、2つの県立病院がその支援を受けました。



参集したDMATによる打合せ 宮古市(平成23年3月)

## ■ 海外からの支援

つながりに感謝

被災地では、米軍と自衛隊による「トモダチ作戦」をはじめ、米国・英国・中国などの救援隊も救援活動にあたりました。

また、発災直後から、多くの国々から支援物資が届けられたほか、世界各国からの義援金や寄附金が、三陸鉄道の復旧や被災地における保育所・学童施設・ホールなどの施設整備に役立てられました。



海外からの救援隊 大船渡市(平成23年3月)

## これまでいただいた支援の状況

東日本大震災津波発災以降、国内外の皆様から多大な御支援や励ましをいただき、心より厚く御礼を申し上げます。

**活動ボランティア受入人数**  
延べ548,936人(平成29年3月末現在)

今後とも、被災者と被災地に寄り添うご支援を引き続きお願いいたします。

問合せ先▶ 岩手県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター ☎019-637-9711

**寄附金 196億円**  
(平成29年3月末現在)

被災者の生活支援や住宅再建支援、雇用確保や産業の復興に活用させていただいております。

問合せ先▶ 保健福祉部保健福祉企画室 ☎019-629-5408

**義援金 536億円**  
(平成29年3月末現在)

被災された方々の生活再建のために活用させていただいております。

問合せ先▶ 復興局生活再建課 ☎019-629-6917

**いわての学び希望基金 88億円**  
(平成29年3月末現在)

教育の充実のための奨学金、教科書や制服の購入費、修学旅行や部活動への参加経費など、被災地の子どもたちの「暮らし」と「学び」のために活用させていただいております。

問合せ先▶ 復興局復興推進課 ☎019-629-6922

**ふるさといわて応援寄付(ふるさと納税) 10億円**  
(平成29年3月末現在)

三陸沿岸振興、ラグビーワールドカップ2019™を契機とした観光客受け入れ等基盤整備や国際リニアコライダーの実現など、岩手の施策を実現するための資金として活用させていただいております。

問合せ先▶ 総務部税務課 ☎019-629-5144

復興が着実に進むよう、全力で取り組んで参りますので、引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



人口／世帯数

1,268,083人/523,205世帯（平成28年10月1日現在）

位置／面積

岩手県は本州の北東部に位置し、東西約122km、南北約189kmと南北に長い楕円の形をしています。その広さは北海道に次ぐ面積(15,275.01km<sup>2</sup>)であり、日本の面積の4%を占めています。

県旗・県章

県旗は、県章をなんど色(グリニッシュグレイ)の地色の旗面中央に白ぬきしたもので、昭和40年3月6日に制定しました。



県旗・県章

県の鳥

**キジ** 県内全域に生息しています。雄は光った帯緑黒色の美しい羽と長い尾羽を持ち、雌は地味で体が淡黄かつ色、体一面に黒点があります。気品にあふれ、勇壮で愛情こまやかな習性は県民性を表しています。



キジ



ナンブアカマツ

県の木

**ナンブアカマツ** 県内いたるところに生息している本県産の代表的樹種です。特に古生層の丘陵地帯に多く、早く成長します。油脂分が多いため、磨けば磨くほど優雅な光沢を出し、純和風高級材として質、量ともに日本一を誇っています。



キリ

県の花

**キリ** 本県産のキリは、材の光沢が強く淡紫色をおびて美しいので「南部の紫桐」として知られています。



南部さけ

県の魚

**南部さけ** 体長約90cm、体は紡錘形をしていて、秋、故郷の川をさかのぼり、上流の砂底に産卵します。岩手県は、秋サケでは、本州一の漁獲量を誇り、昔から多くの県民に親しまれてきた魚です。

新幹線 盛岡駅まで

新函館北斗	約1時間55分
東京	約2時間10分
名古屋	約4時間10分
大阪	約5時間10分
福岡	約7時間45分

航空 いわて花巻空港まで

札幌	約55分
名古屋	約70分
大阪	約80分
福岡	約120分

東北自動車道 盛岡ICまで

東京	約5時間30分(東北道)
名古屋	約10時間30分(東名・首都高速・東北道経由)
大阪	約13時間(名神・北陸・磐越・東北道経由)



岩手県へのアクセス

20万点を超える東日本大震災津波に関する資料を検索・閲覧できます。

いわて震災津波アーカイブ **希望**

<http://iwate-archive.pref.iwate.jp/> **CHECK!**

パソコンから タブレットから スマートフォンから  
今すぐアクセス



- 復興教育の資料に
- 防災活動の参考に
- 震災伝承に



岩手県では、東日本大震災津波からの復旧・復興の状況を後世に残すとともに、これらの出来事から得た教訓を今後の国内外の防災活動、教育等に生かすため、市町村や防災関係機関の皆様にも御協力いただいて、「いわて震災津波アーカイブ～希望～」を構築しました。

写真提供 岩手県建設業協会/大槌町/大船渡市/釜石市/久慈市/田野畑村/東北地方整備局/野田村/野田村観光協会/宮古市/山田町/陸前高田市(五十音順・敬称略)

# いわて復興の歩み

概要版

平成29年7月発行

企画・発行 岩手県

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号